墨田区議会 新しいすみだ 会派報 Vol.12 ◎平成30年 第1号

墨田区議会議員

子どもを安心して育てられるスミダー

スミダを実現するために井上ノエミは全力でがんばります





■平成29年 墨田区議会の質問報告

平成29年は、私、井上ノエミにとって大変忙しい年でした。

墨田区議会では、地域子ども文教委員会、決算特別委員会、都区制度改革特別委員会の委員として、墨田区政の様々な分野について、山本区長をはじめ区幹部に多くの質疑を行いました。また、議会改革のための「議会改革検討委員会」のメンバーとして、墨田区議会改革のために提案をしました。さらに、自民党区議の政務活動費横領事件の真相究明のために設置された「政務活動費横領事件調査特別委員会」のメンバーとして、横領事件の真相究明と再発防止に関しての調査を行いました。

この会派報では、井上ノエミの墨田区議会での質問の一部をご報告します。

墨田区の子ともの学力が向上していまず出

平成29年度の学習調査で、墨田区の子どもたちの学力が確実に向上しています。特に、小学生の国語と算数で全国平均を超えるレベルになってきています。まだすべての学校、学年ではありませんが、各校での学力向上の取り組みが成果を生みつつあります。私、井上ノエミがこれまで訴えてきた、教育委員会の改革が着実に実を結んでいると思います。

#上 墨田区では学校での学力問題は大きな課題だった。今回、学力調査で良い結果を出したことに敬意を表する。区長として引続きリーダーシップを発揮してもらいたい。

○ 今年に限らず少しずつ上昇に向けて現場、教育委員会、私どもでさらに努力をしていきたい。

教育長 低学年から中学年では向上したが、高学年、中学校ではまだ不 十分。組織的に学力向上に取り組む。

(平成29年11月 決算特別委員会)

自民党区議の政務活動費の横領事件について

自民党会派の政務活動費の会計担当者であった松本区議は、墨田区から振り込まれた政務活動費を、自分の会社の負債の返済や遊興のために1年間にわたり横領していました。被害総額は1,840万円にもなります。区議会議員が、公金である政務活動費を横領することなど言語道断です。松本議員は議員辞職し、警察に告発されました。横領金は全額が自民党議員により弁済されましたが、自民党会派の監督責任は重大です。

また、他会派ではあっても区議会の同僚がこのような事件を起こしたことについて、区民の皆様に心からお詫びするとともに、このような事件が二度と起こらないよう、政務活動費の管理使用について厳正に対処することをお約束します。

さらに、松本区議の辞職にともない区議会では1名の欠員が生じていますが、私はこの1名については議員定数を削減するべきと考えます。

高齢者をねらったお金の依頼の電話に注意!!

ご高齢者の財産をねらった電話による詐欺が増えています。息子や孫、時には区役所、警察、銀行、税務署などと言って、お金を要求します。そんな電話があったら、家族や知人、警察に相談しましょう。知らない人にお金を絶対渡さないでください。送らないでください。預金通帳やキャッシュカードを渡さないでください。うまい投資話はありません。一度渡したお金は、まず返ってきません。あなたの大事な老後の資金がねらわれています。



墨田区議会議員 フランス

発行元◆墨田区吾妻橋1-23-20 発行責任者◆井上ノエミ

メールアドレス◆inouenoemi@gmail.com

保育所の民営化と指定管理者について

(平成29年11月決算特別委員会)

今回の決算委員会では、保育園の民営化と指定管理者について、徹底的に質問をしました。待機児童をなくすためには、コストの高い区立保育園を民営化するのは避けられません。しかし、保育の質を維持するためには、保育園を運営する指定管理者の選定を慎重に行うこと、区の監督とその結果の情報公開が必要です。

- #上 保育園の指定管理者の選考は非常に慎重に行う必要がある。利用者の意見も入れ、関係者が納得できる選定基準にする必要がある。
- 選定委員会を設置して、保育士、栄養士、公認会計士などの専門的な見地 により事業者を評価している。また、保護者の説明会も行っている。
- #上 保育園の事業評価はどのようにやっているか。区の職員は保育園を訪問して内容をチェックしているのか。
- 指定管理者から月次、年次で提出される報告書と、実際に職員が実地調査して業務内容を評価している。
- #上 保育園がブラックな職場では、安心して子どもを預けることができない。保育 園の労働環境モニタリングは大事で、その結果も公表する必要があるがどうか。
- ▼ すべての指定管理者についてモニタリングをしているが、施設単位での指 摘内容の公表はしていない。
- ●区立保育園の年齢別行政コスト (平成29年決算特別委員会墨田区提出資料により作成)

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児
月額コスト(1人ぁたり)	45万円	30万円	27万円	14万円

墨田区にも児童相談所を設立すべき!!

12月12日、都区制度等改革特別委員会の視察で江東児童相談所を視察しました。江戸川区はすでに独自の児童相談所を設立予定です。墨田区の子どもたちは墨田区で守るために、早期に児童相談所を設立すべきです。



墨田区の行政改革は 徹底して実行すべき!!

墨田区の経常収支比率(予算に占める人件費など固定費の割合)は83.7%で、適正水準の70~80%に比べ相当に高い。そのため、区の予算の多くが固定費に使われ、教育や子育て、介護などの新規事業に使う予算が不足している。これを正常化するには、人件費を大幅に削減する以外の方法はありません。

区役所

墨田区では業務改善推進プロジェクトを 実施中で、事務事業の見直し、事務処理方 法の効率化を検討中です。行政改革を徹底 的に実施し、区役所をスリムにし、区民が 本当に必要な事業に予算をシフトして、区 民にやさしい墨田区をつくるべきです。

高齢者の介護予防活動の充実を!!

(平成29年6月第2回定例会一般質問)

介護のいらない健康な人生を送るためには、軽い運動など の介護予防活動が大切です。健康寿命を延ばすためにも、 ぜひ、積極的にウォーキングなどの軽い運動をしましょう。

井上 介護予防サポーター養成講座は、開催時期が11月 ~12月だが、6月か7月にも開催し、やる気になった 高齢者の方の期待に応えてもらいたい。また、大学と連携し、予防活動を評価して、より効果的な事業にしてもらいたい。

区長 介護予防事業については、その普及とさらなる充実 を目指している。また、専門的な知見を活用して評価も研究したい。

井上ノエミ

プロフィール

墨田区議会所属委員会等

- ●地域子ども文教委員会
- ●都区制度等改革特別委員会
- ●墨田区社会福祉事業団評議員
- ●障害者施策推進協議会

南米ボリビア生まれ。大学卒業後エコノミストとしてボリビア中央銀行、国連事務所勤務。 ニューヨークで井上和雄(元衆議院議員)と結婚。平成7年に来日。

ユニセフ東京事務所にコンサルタントとして勤務。

平成21年 南米諸国との交流を促進するNPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を 墨田区に設立し、理事長就任。

平成22年 日本に帰化し、日本国籍を取得。

平成23年4月 墨田区議会議員に初当選(1期目)、平成27年4月 再選(2期目)。

墨田区在住15年。夫井上和雄(元衆議院議員)。

ペット: リリー(トイプードル) 趣味: ラテンダンス

ホームページ▶inouenoemi.com ブログ▶墨田区議会議員井上ノエミ